

～15cm, 15～20cm, 20～25cm, 25以上の4グループに分け、数を調べる。

④ さらに、これらの石を、まるい石、ややまるい石、角ばった石、の3つに分けその数を調べる。

⑤ 最後に、それらの石を種類によって分けて見る。

分け方は、色によって白っぽい石、黒っぽい石、青っぽい石、また、硬さ、手ざわり、模様などによって分類してみる。



⑥ これらのレキは、上流から運ばれてきたものだから、上流には、ここで見られるような石が存在していると推定されます。

(4) 調べた結果を表にまとめる。

大きさ [cm]				レキの形			種類		
10～15	15～20	20～25	25以上	円	亜円	角	花崗岩	グリーンロック	結晶岩
27	12	7	5	14	39	0	46	3	4
55 %	23 %	13 %	9 %	26 %	74 %	0 %			

浅見川の下流

- ① レキの大きさが一番多いのは何cmのものか。
- ② レキの一番多いのは、どんな形のものか。
- ③ 地図で、浅見川の上流から調査点までの距離を測ってみよう。
- ④ 上流で、上の結果と同じような方法で調べ、レキの大きさ、形を比較させる。

距離的に、児童に調査させることが不可能であれば、教師が調べておいて、資料を提示し、考察させるという方法が考えられます。